

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのつながりがなく、地域の一員として日常的に交流が出来ていない。	地域の皆さんとより良い関係を築き、気軽に立ち寄れるホームを目指します。	定期的にホーム便りを配布して、ホームの取り組みを知っていただきます。又、町内会の行事に参加したり、ホームの行事に来て頂くよう働きかけていきます。	12か月
2	13	災害時、消防団や地域住民による支援体制が出来ていない。連絡手段方法の効率化。	日頃より、地域の皆さんや消防団との協力関係を築き、災害時等の体制を万全にする。非常時の連絡方法とし、職員にメールでの一斉送信、母体との連携を図り、災害時の対応を行う。	運営推進会議や避難訓練等で、消防団や地域の皆さんに災害時の協力を働きかけていきます。連絡網の効率化として、メールの一斉送信、母体との連携を密に、災害時に対応していきます。	12か月
3	5	言葉での抑制等精神的抑制にも目を向け、一人ひとりに予測されるリスクに対して家族と話し合う等、研修会を通じた今後の取り組みに期待したい。	協会の研修会や他事業所とネットワークを築き、ケア会議や勉強会を開催し情報を共有し共に困難事例等を考え、ご家族様と共に入居者様を支えていく。	研修会や勉強会に参加し、専門的知識や技術を身につける。予測されるリスクを考え、相談し、ご家族様と共に入居者様を支えていきます。	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。